



12月の保健だより

朝晩の冷え込みと日中の暖かさの温度差でカゼをひきやすい季節ですね。園では、11月は、嘔吐・下痢（感染性胃腸炎）が発生しました。

地域的には、インフルエンザや嘔吐・下痢(感染性胃腸炎)が、流行しているようですので、気をつけましょう！

これからは、本格的なカゼやインフルエンザのシーズンに入ります。日頃から規則正しい生活をするとともに、手洗い、うがい、入浴など、体を清潔に保つようにしましょう！

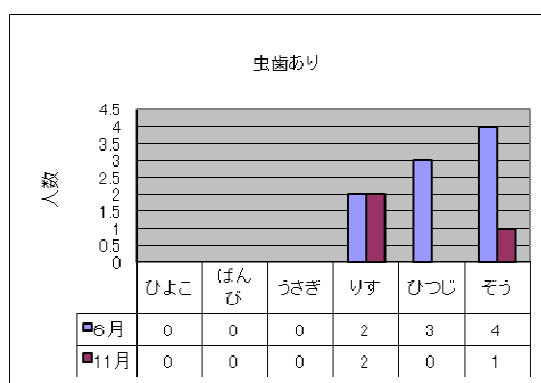
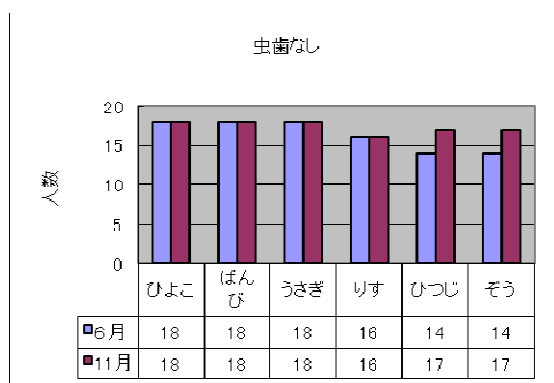
保健行事

0才児健診 12月13日（火曜日）14時30分より 嘱託医 吉崎先生
 ※地域の方の参加(健康相談等)も歓迎致します。身長・体重測定もしています。

歯科健診



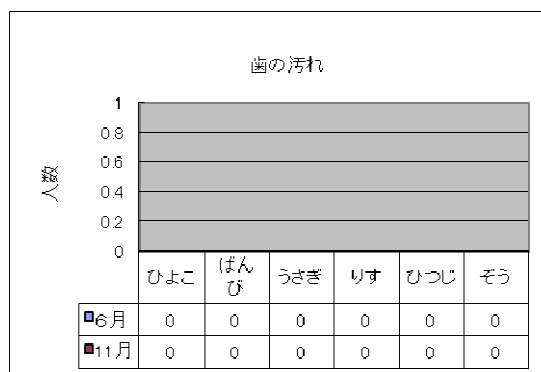
終了しました。園における健診の目的は、早期発見、早期治療で子どもの心身の健康を守ることと、幼児(4才児)からは自分で守ろうと思う意識づけもあります。結果は下記のとおりです。虫歯になってしまう年齢が早くなってきているようです。乳歯の虫歯は、悪くなりやすいので、早めに歯医者さんで治療してもらいましょう。



♣ 歯ブラシのえらび方 ♣

乳歯は、子どもの口にあう大きさの歯ブラシが良いでしょう。歯ブラシを後ろから見た時、毛先が開いていたら新しい歯ブラシに交換しましょう。

♣ 歯ブラシに名前の記入を忘れずをお願いします。



冬に多い(乳児)嘔吐下痢症

この時期になると、年齢が低い子ほど、ひどい下痢をともなったカゼをひくことがあります。ロタウイルスが原因です。熱は微熱程度で、出ない事もある為、吐いたり下痢したりの様子は、熱のカゼよりも体力の消耗が激しく、回復にも時間がかかります。感染力が強く、また短い潜伏期のため集団の中で移りやすい病気の一つです。

乳児の場合、重症な脱水症状をおこすことがあります。症状のある時は、早めに医師の診察を受けて、**安静と水分補給**に心がけましょう。

